



2021年3月11日

各 位

会社名 株式会社 C a s a
代表者名 代表取締役社長 宮地 正剛
(コード番号: 7196 東証第一部)
問合せ先 取締役経営管理部長 高杉 雄介
(TEL. 03-5339-1143)

業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2020年3月10日に公表しました2021年1月期通期連結業績予想と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2021年1月期の通期連結業績予想と実績値との差異(2020年2月1日～2021年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,446	1,634	1,679	1,012	99.27
今回修正予想 (B)	10,226	1,031	1,090	611	60.36
増減額 (B-A)	△219	△602	△589	△401	—
増減率 (%)	△2.1%	△36.9%	△35.1%	△39.7%	—
(ご参考) 前期実績 (2020年1月期)	9,436	1,522	1,577	927	90.49

2. 差異の理由

売上高は、移動制限を伴う緊急事態宣言の発令及び再発令の影響により一時的に新規契約件数の落ち込みがあったことで計画を2.1%下回る結果となりました。

また、当社グループは、「人々の健全な住環境の維持と生活文化の発展に貢献し、豊かな社会を実現する」という企業理念を掲げております。この企業理念のもと新型コロナウイルス感染症の影響を受けた賃借人に対して、公的支援制度の案内を優先し滞納された家賃の支払い猶予に応じる等、顧客の事情に応じたサポートに努めました。これらの影響等により回収率が低下したため、求償債権が計画を大幅に上回り増加いたしました。その結果、求償債権に一定の比率を乗じて計上する貸倒引当金繰入額(売上原価)も、計画を大幅に上回ったため当初予想していた営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は計画を下回ることとなりました。

以上